

第1回学校関係者評価報告書

公益財団法人積善会 積善会看護専門学校関係者評価委員会は、令和3年6月9日に「令和2年度自己点検・自己評価報告書」に基づいて学校関係者評価を実施しましたので以下の通り報告します。

令和3年6月23日
公益財団法人積善会
積善会看護専門学校
学校関係者評価委員会

1 学校関係者評価委員会

<評価委員> (2名)

- ・本校講師（担当科目：公衆衛生学、保健医療論）
- ・実習病院 看護部長、本校卒業生

<学内> (4名)

- ・積善会看護専門学校 校長
- ・積善会看護専門学校 事務長（学校関係者評価委員会 委員長）
- ・積善会看護専門学校 教務主任（自己点検・自己評価委員会 委員長）
- ・積善会看護専門学校 専任教員（自己点検・自己評価委員）

2 基準項目ごとの学校関係者評価・意見

項目	評価・意見
I 教育理念・目標	<ul style="list-style-type: none">・新入職員及び学生へ引き継ぎ浸透させていく課題がある。
II 学校運営	<ul style="list-style-type: none">・ハラスメントについては整備されているが、対応する人材について検討が必要である。・司書の配置ができていないことから管理について課題がある。
III 教育活動	<ul style="list-style-type: none">・教職員に対する職場内研修や、新任教員に対するフォローアップの制度化を実施していく。
IV 学生支援	<ul style="list-style-type: none">・スクールカウンセラーの配置について検討が必要である。
V 学生の受け入れ	<ul style="list-style-type: none">・アドミッションポリシーの明文化が必要である。
VI 国際交流・7 地域社会	<ul style="list-style-type: none">・特に問題なし
VII 研究・研修	<ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染症の影響から、研究活動や研修の参加が制限された。

<総評>

多くの項目に対し、結果がまとめられており、教職員及び学生に調査したデータを元に分析もされ、概ね学校全体の運営については評価できる内容であった。